

災 害 救 護 速 報

平成 26 年 2 月 21 日 (金) 17 : 30 現在
事業局 救護・福祉部 救護課
TEL : 03-3437-7084 / FAX : 03-3435-8509

※内容・数値等は、随時更新されます

※下線部は前回速報からの追加・変更箇所

平成 26 年 2 月 14 日からの大雪に対する日本赤十字社の対応について (3)

2 月 14 日からの大雪により群馬県、埼玉県、山梨県、長野県で発生した被害に対する日本赤十字社の対応は以下のとおりです。

1 災害の概要 (気象庁発表)

- ・前線を伴った低気圧が発達しながら本州の南岸を北東へ進み、17 日 3 時現在、千島近海に達している。
- ・西日本から北日本の太平洋側を中心に広い範囲で湿った雪が降り、特に、14 日夜から 15 日にかけて、東日本、東北地方の内陸部で記録的な大雪となった所がある。

2 被害の状況 (2 月 21 日 8 時 消防庁発表資料より)

都道府県名	人的被害 (名)				住家被害 (棟)				
	死者	行方不明	重傷者	軽症者	全壊	半壊	一部損壊	床上浸水	床下浸水
北海道			1				2		
青森県			1	3					<u>1</u>
岩手県	2		1	1			3		
宮城県				2					
秋田県	1			2					
山形県			1	3					
福島県			2	11	1		3		5
茨城県				4					
栃木県			4	<u>15</u>		3	<u>20</u>		

群馬県	7		<u>21</u>	<u>51</u>		2	20		4
埼玉県	3		7	60			7		
千葉県				12					
東京都			5	264		1	6		
神奈川県			3	21			8		
新潟県			<u>4</u>						
山梨県	5		<u>12</u>	<u>32</u>	<u>61</u>	<u>54</u>	<u>237</u>		
長野県	<u>3</u>		12	<u>25</u>			<u>7</u>	<u>2</u>	<u>13</u>
岐阜県	1		4	7					
静岡県	<u>1</u>			2			<u>2</u>		
愛知県							3		
京都府							3		
和歌山県				1					
大分県				2					
宮崎県	1								
合 計	<u>24</u>		<u>78</u>	<u>518</u>	<u>62</u>	<u>60</u>	<u>321</u>	<u>2</u>	<u>23</u>

※交通事故等によるものを含まない。

※山梨県の建物被害については確認中のため、住家・非住家を含めた建物被害全体の数値を住家被害に計上。

3 災害救助法の適用（2月18日 内閣府防災担当 発表資料より）

現在、以下の地域において、継続した救助活動が必要とされるため、災害救助法が適用されています。

（1）2月15日（土）適用

長野県：茅野市、^{ちのし}北佐久郡軽井沢町、^{きたさくぐんかるいざわまち}北佐久郡御代田町、^{きたさくぐんみよたまち}諏訪郡富士見町

群馬県：^{あんなかし}安中市

山梨県：^{こうふし}甲府市、^{ふじよしだし}富士吉田市、^{つるし}都留市、^{おおつきし}大月市、^{にらさきし}韮崎市、^{ふえふきし}笛吹市、^{うえのはらし}上野原市、^{にしやつしろぐんいちかわみさとちよう}西八代郡市川三郷町、^{みなみこまぐんはやくわちよう}南巨摩郡早川町、^{みなみこまぐんみのぶちよう}南巨摩郡身延町、^{みなみつるぐんおしのむら}南都留郡忍野村、^{みなみつるぐんやまなかこむら}南都留郡山中湖村、^{みなみつるぐんなるさわむら}南都留郡鳴沢村、^{みなみつるぐんふじかわぐちこまち}南都留郡富士河口湖町、^{きたつるぐんこすげむら}北都留郡小菅村、^{きたつるぐんたばやまむら}北都留郡丹波山村

（2）2月17日（月）適用

群馬県：^{ふじおかし}藤岡市、^{たのぐんうえのむら}多野郡上野村、^{たのぐんかんなまち}多野郡神流町、^{かんらぐんしもにたまち}甘楽郡下仁田町、^{かんらぐんなんもくむら}甘楽郡南牧村、^{あがつまぐんたかやまむら}吾妻郡高山村、^{あがつまぐんひがしあがつままち}吾妻郡東吾妻町

埼玉県：^{ちちぶし}秩父市、^{はんのうし}飯能市、^{ちちぶぐんよこぜまち}秩父郡横瀬町、^{ちちぶぐんみなのみち}秩父郡皆野町、^{ちちぶぐんながとろまち}秩父郡長瀬町、^{ちちぶぐんおがのまち}秩父郡小鹿野町、

こだまぐんかみかわまち
児玉郡神川町

(3) 2月18日(火) 適用

群馬県：沼田市

山梨県：北杜市、甲州市、南都留郡西桂町

4 日本赤十字社の対応

(1) 各支部・施設等の被害状況

現時点で各支部・施設等への被害報告は無し。

(2) 北海道、青森県、宮城県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県、長野県、静岡県、奈良県、香川県、愛媛県、大分県
における献血の中止状況

①献血ルーム 17 か所 (延べ数)

②献血バス 60 か所

(3) 各支部の対応状況

群馬県、埼玉県、山梨県、長野県の各支部は、2月15日(土)より被災市町村等と継続的な連絡を取り、情報収集を実施している。

なお、山梨県支部にあつては、2月17日(月)10時に支部内に災害対策本部を設置しました。

(4) 救援物資の配布状況

品 目	拠出支部名	配付先	数 量
毛布	群馬県支部	高崎市	100 枚
	長野県支部	富士見町	105 枚
		合 計	205 枚

(5) 血液製剤の搬送等

血液事業本部の需給調整により、長野県・山梨県の血液センターには羽田空港から富山空港を経由して搬送、17日に緊急を要した山梨県・群馬県の医療機関には、契約ヘリコプターを使用して東京ヘリポート(東京都江東区)から搬送しました。

(6) 赤十字防災ボランティアの活動状況

広域災害に対応する専門的な訓練を積んだ赤十字防災ボランティアが、以下のとおり活動を行いました。

①福島県支部

2月15日(土)

大雪により国道4号線で渋滞が発生したため、停車中の運転手や避難所に避難し

た人々を対象に、国見町赤十字奉仕団 7 名が国見町観月台文化センターにて炊き出しを行い、800 食を提供。

②山梨県支部

2 月 18 日（火）

防災ボランティア・リーダー 1 名、支部登庁、状況等を確認し支部支援に従事。

③長野県支部

2 月 15 日（土）

茅野市赤十字奉仕団金沢分団 16 名が、金沢区の避難所 5 か所において炊き出しを行う。15 日～17 日の間に計 170 食を提供。

2 月 17 日（月）

軽井沢町において、赤十字奉仕団が炊き出しを行う。

2 月 18 日（火）

軽井沢町において、赤十字奉仕団が炊き出しを行う。

（7）活動の様子



長野県富士見町に向け毛布を車両に積み込む諏訪赤十字病院職員